



Super GT Round 1

OKAYAMA International Circuit

2025/04/12-13

General Comments :

やっと始まったSuper GT開幕戦。ここまで沢山のトレーニングをこなして準備に取り組んでできました。大丈夫かなあ？という不安も多少はありましたが、殆どは戦いたくてうずうずしていたんです。早くバトルしたい、早く自分の限界と戦いたいという感情が強くてサーキットに入るのが楽しみで仕方ありませんでした。

Qualify : P9

実はFPではあまり調子よくなかったんです。このままだとQF1通過できるか微妙…という感じでした。QFに向けては、チームと話し合いセットアップを自分たちが調子のよかった所に戻して挑む事を決めました。QF1は平峰が担当。セットアップを変更していた事で、良い方向へいく印象しかなかったので自信を持って走り出せました。Pit OutしてT6を曲がるくらいでマシンのバランスは良いフィーリング。『行けそうだな！』という感じ。計測4周目にアタックへ入り、ミスもなく集中してアタックが出来ました。QF1の結果は7番手タイムの1'17.498をマーク。無事にQF1を突破出来、QF2のBaguette選手に繋げる事が出来ました。そして、QF2を担当する事となったBaguette選手も全力で攻めた結果9番手タイム1'17.268をマーク。決勝は9番手とポイント圏内からスタートする事が決まりました。予選というのは、決勝とはまた違った緊張感があります。『チャンスは1発』そこに全集中を捧げてギリギリを攻めて行きます。自分の力を出し切って、更に納得のいく結果が残せたときは気持ちいです。できなかった時は何とも言葉に出来ない悔しさが残ります。

300km Race : DNF

スタートはBaguette選手が担当。コンディションは雨。なかなか痺れる程の多い雨量だった為、S Cスタートとなりました。Baguette選手はしっかりとタイヤに熱を入れて、スタートが切られるのを待っていました。そして、路面の雨量が少なくなってきた所でスタート。この時、モニターで見えていたのですがT1の立ち上がりで多重クラッシュが一瞬見えました。TVの画面が切り替わり良く見てみると、Baguette選手が止まっているのが見えました。前いた車両が単独でスピンした事で行き場を失い、クラッシュに巻き込まれてしまったのです。車もダメージを負い走行不可能。自身の出番も来ることなく、リタイアとなってしまいました。ポイントだけでも持ち帰りたかったです。



悔しいけど、これもレース

スポンサーの皆様、開幕戦から沢山の応援を頂き、有難うございます！！

まずは、クラッシュに巻き込まれたチームメイトのBaguette選手に怪我がなくて良かったです。

車の方はダメージはありましたが、問題ないくらいの壊れ方だったので、今はチームが綺麗に修復する為に全力で取りかかってくれています。

開幕戦は、予想もしていなかった結果で終わってしまい、とてもやるせない気持ちで時間を巻き戻せないかと思ってしまう。しかし、考えてもどうしようもないので、次戦に向けてしっかりと準備して行きたいと思います。

次戦は富士スピードウェイで行われます！

富士は今年の2月にマシンのShake Downテストを行い、その時のバランスは非常に良かったので、自信もありますし勝ちに行きます！引き続き、応援を宜しくお願い致します！！











